

1. 科目名 (単位数)	教育方法論 (ICT 活用含む) (2 単位)		3. 科目番号	EDTE2104
2. 授業担当教員	後藤 泰博			
4. 授業形態	道徳、総合的な学習の時間等の内容及び生徒指導、教育相談等に関する科目		5. 開講学期	秋期
6. 履修条件・他科目との関係	「教育の方法及び技術」及び「情報通信技術を活用した教育の理論及び方法」			
7. 講義概要	教育方法に関する基本的な事項 (歴史・学力・学習・評価) および、通信技術を利用して「つながる」Society 5.0の社会に生きる児童の「個別最適な学びと協働的な学び」・「主体的・対話的で深い学び」を実現するための授業改善に向けて、教員としての資質・能力の向上を図り、実践的な指導力を身に付ける教育の方法、教育の技術、情報機器及び教材の活用に関する基礎的な知識・技能を学修し、令和の日本型学校教育の学びに資する。			
8. 学習目標	<ol style="list-style-type: none"> 「個別最適な学びと協働的な学び」・「主体的・対話的で深い学び」のもととなる「学び」について、探究し、その学びを実現するための方法・技術を利活用できる。 教育現場で実践されているICTの活用事例を学び、情報通信技術を効果的に活用した学習指導や校務の推進に生かすことができるように、学び合う。 情報通信技術の活用の意義と理論を理解するとともに、児童に情報活用能力 (情報モラルを含む) を育成するための基礎的な指導方法を身に付ける。 教員採用試験において求められるレベルの教育方法に関する基礎的な知識を習得する 			
9. アサイメント (宿題) 及びレポート課題	<p>学習前に必ず教科書を読んでおくこと。</p> <p>レポートについては、講義の中で説明を行うが、冬期休暇の前に800字程度、期末に1200字程度のレポートを提出する。</p>			
10. 教科書・参考書・教材	<p>【教科書】 教育方法論・ICT 活用 (武田・村瀬, 2022) 北樹出版</p> <p>【参考書】 文部科学省『小学校学習指導要領解説 総則編』東洋館出版社 文部科学省「ICT 活用実践事例集 (インターネット) の活用 稲垣忠・佐藤和紀編著「ICT 活用の理論と実践 DX 時代の教師をめざして」北大路書房</p>			
11. 成績評価の規準と評定の方法	<p>●成績評価の規準 (学習目標)</p> <ol style="list-style-type: none"> 「何をどのように教え・学ばせるのか」「何が出来るようになるか」という観点から、学びを実現するための方法・技術を習得し利活用できたか。 情報通信技術の活用の意義と理論を理解し、児童に情報活用能力 (情報モラルを含む) を育成するための基礎的な指導方法を身に付ける。 <p>●評定の方法 授業への積極的参加度、日常の受講態度、レポート等を総合して評価する。学びに向かう態度を重視する。授業への積極的参加度・日常の受講態度・学びに向かう姿勢 (30%)、小レポート・中間課題 (40%)、期末レポート課題 (30%)</p>			
12. 受講生へのメッセージ	本講義では基本的には教科書に従って授業は進めますが、受講生の皆さんの興味や関心、疑問点や感想を中心に話し合ったり発表し合ったりして授業を進めていきます。			
13. オフィスアワー	初回講義時に通知する			
14. 授業展開及び授業内容				
講義日程	授業内容	学習課題		
第1回	序章：教育方法論の位置づけと ICT 活用 1 章：教育方法論の歴史的展開	事前学習	教科書 pp. 6-19 を読んで内容を理解しておく。疑問点や分からない言葉を調べ、授業で発表・質問する準備をする。	
	教育方法論、ICT の活用など、講義の概略について学ぶ。	事後学習	授業後の感想をまとめる。	
第2回	2 章：教授・学習の諸理論	事前学習	教科書 pp. 20-29 を読んで内容を理解しておく。疑問点や分からない言葉を調べ、授業で発表・質問する準備をする。	
	教授・学習理論について学ぶ。	事後学習	授業後の感想をまとめる。	
第3回	3 章：学力問題の世界的動向と ICT 活用	事前学習	教科書 pp. 30-37 を読んで内容を理解しておく。疑問点や分からない言葉を調べ、授業で発表・質問する準備をする。	
	学力問題について理解するとともに、学力観と ICT 活用について学ぶ。	事後学習	授業後の感想をまとめる。	
第4回	4 章：教授・学習デザイン	事前学習	教科書 pp. 38-45 を読んで内容を理解しておく。疑問点や分からない言葉を調べ、授業で発表・質問する準備をする。	
	授業づくりについて具体的に学んでいく。	事後学習	授業後の感想をまとめる。	
第5回	5 章：主体的・対話的で深い学び 新学習指導要領のポイントについて理解する。	事前学習	教科書 pp. 46-52 を読んで内容を理解しておく。疑問点や分からない言葉を調べ、授業で発表・質問する準備をする。	
		事後学習	授業後の感想をまとめる。	
第6回	6 章：学習評価	事前学習	教科書 pp. 53-62 を読んで内容を理解しておく。疑問点や分からない言葉を調べ、授業で発表・質問する準備をする。	
	様々な学力観について学ぶとともに学習評価についても学ぶ。	事後学習		

第7回	7章：授業の研究－1：授業分析 授業分析の方法について学ぶ。	事前学習	教科書 pp. 63-70 を読んで内容を理解しておく。疑問点や分からない言葉を調べ、授業で発表・質問する準備をする。
		事後学習	授業後の感想をまとめる。
第8回	8章：授業の研究－2：教師の学習 教師自身の学習過程や変容について学ぶ。	事前学習	教科書 pp. 71-78 を読んで内容を理解しておく。疑問点や分からない言葉を調べ、授業で発表・質問する準備をする。
		事後学習	授業後の感想をまとめる。
第9回	9章：レッススタディ（授業研究）の学校文化 海外でも注目される日本の学校における授業研究について学ぶ。	事前学習	教科書 pp. 79-88 を読んで内容を理解しておく。疑問点や分からない言葉を調べ、授業で発表・質問する準備をする。
		事後学習	授業後の感想をまとめる。
第10回	10章：メディアリテラシーと ICT リテラシー メディアリテラシー、ICT リテラシーについて学び、自分の感想を持つ。	事前学習	教科書 pp. 89-96 を読んで内容を理解しておく。疑問点や分からない言葉を調べ、授業で発表・質問する準備をする。
		事後学習	授業後の感想をまとめる。
第11回	11章：ICT活用 ～歴史と理論～ ICT活用の歴史と理論を学ぶ。	事前学習	教科書 pp. 97-102 を読んで内容を理解しておく。疑問点や分からない言葉を調べ、授業で発表・質問する準備をする。
		事後学習	授業後の感想をまとめる。
第12回	12章：ICT活用 実践と事例 ICTを活用した授業実践について学ぶ。	事前学習	教科書 pp. 103-108 を読んで内容を理解しておく。疑問点や分からない言葉を調べ、授業で発表・質問する準備をする。
		事後学習	授業後の感想をまとめる。
第13回	13章：ICT活用 1人1台端末時代に向けて 情報モラルについて学ぶ。 GIGA スクール構想について学ぶ。	事前学習	教科書 pp. 109-117 を読んで内容を理解しておく。疑問点や分からない言葉を調べ、授業で発表・質問する準備をする。
		事後学習	授業後の感想をまとめる。
第14回	14章：授業の基礎的技術 具体的な授業の技術について学ぶ。	事前学習	教科書 pp. 118-125 を読んで内容を理解しておく。疑問点や分からない言葉を調べ、授業で発表・質問する準備をする。
		事後学習	授業後の感想をまとめる。
第15回	15章：学習指導案・模擬授業・ICTを活用した授業 終章：教育方法学の展望 PDCAサイクル等について学ぶ。	事前学習	教科書 pp. 126-139 を読んで内容を理解しておく。疑問点や分からない言葉を調べ、授業で発表・質問する準備をする。
		事後学習	授業後の感想をまとめる。